



# 下京のひびき

市民しぶん下京区版

## 2・15

推計人口	男	女
80,043人	37,032人	43,011人
世帯数	44,555世帯	
(平成25年1月1日現在)		



## 下京 魅力探訪 スタンプラリー

3/16(土)  
参加者募集

区内にある文化的価値の高い建物等5か所をマップを手にしながら徒歩や市バスなどの公共交通機関を使って、スタンプラリー形式で巡ります。コースのなかには、今回特別に公開していただける施設もあり、途中、地域の催しを楽しむこともできるなど、魅力いっぱいの下京のまちを散策する内容です。

多くの皆さんの参加をお待ちしております。

**日時** 3月16日(土) 午前9時~午後3時(受付8時30分~) ※雨天決行

**スタート** 下京区役所 4階会議室 **ゴール** 平成の京町家モデル住宅展示場KYOMO(きょうも)

**スタンプポイント地点** 燈籠町会所(保昌山)、涉成園、旧柳原銀行、本願寺伝道院、旧二条駅舎(梅小路蒸気機関車館)

**対象** 下京区内在住または通勤・通学されている方

**人数** 200名程度(小学生以下のみの参加は不可、ただし保護者同伴の場合は可)(応募多数の場合抽選)

**費用** 一般400円・中学生以下200円(施設入場料、保険料) その他、移動に必要な交通費は実費

**申込み** 2月16日(土)から3月5日(火)までに、「京都いつでもコール」へ ※右下参照(※必ず「下京スタンプラリー」の申込みとお伝えください。FAX・メールの場合は、住所・電話番号・参加者全員の氏名記入)

☎ 地域力推進室 まちづくり推進担当(☎371-7170)

**主催** 下京区ふれあい事業実行委員会歴史踏査部会、下京区役所

**共催** 下京区シルバークラブ連合会、下京歩歩(ぼっぼ)塾

**協力** 公益財団法人交通文化振興財団(梅小路蒸気機関車館)、財団法人保昌山保存会、浄土真宗本願寺派(西本願寺)、真宗大谷派(東本願寺)、平成の京町家モデル住宅展示場KYOMO、柳原銀行記念資料館運営協議会

### 旧二条駅舎(梅小路蒸気機関車館)

(京都市指定有形文化財)

1904年(明治37年)に京都鉄道(株)により建てられ、1997年(平成9年)に梅小路蒸気機関車館へ移築されました。明治期の本格的な和風駅舎です。



京都の鉄道の歴史を物語る旧二条駅舎と、多くのSLを保存しています。レトロな風情を楽しんでください。(阪東副館長)



特別公開

### 燈籠町会所(保昌山)

(京都市指定有形文化財)



この町会所は、会所家、土蔵、稲荷大明神が建ち、会所家のお飾り場にも特色があり、祇園祭町会所として貴重です。



先人たちによって守り続けられてきた町衆の宝をぜひ見てください。

(保昌山保存会 出島理事長)

### 涉成園(国指定の名勝)



東本願寺の飛地境内地(別邸)。1641年(寛永18年)に三代将軍・徳川家光からこの地が寄進され、文人である石川丈山の趣向を入れた作庭がなされました。

### ゴール 平成の京町家モデル住宅展示場 KYOMO(きょうも)

(平成の京町家)



伝統的な京町家の知恵と現代の技術が融合した「平成の京町家」のモデル展示場です。

### 旧柳原銀行(京都市登録有形文化財)



1907年(明治40年)に柳原銀行の社屋として建てられ、明治期の銀行様式を多く残しています。



100年前、地域の方々がまちづくりのため資金を出し合って設立した銀行社屋です。建物とともにまちの歴史にも、ぜひふれてみてください。

(山内事務局長)

### 梅まつり ⑩ 梅小路公園

3月1日(金)~10日(日)

梅小路公園の東南側には梅こみちと名付けられた梅林があり、約140本の梅が植えられています。濃紅色の八重寒紅や大輪の白い花を咲かせる大盃をはじめ、白加賀、冬至、紅千鳥、新平家、寒紅梅など14品種の梅が植えられています。これらの一部は下京区誕生120周年を記念して整備されたもので、毎年3月上旬には甘い香りを持った美しい花が咲きます。3月2日(土)には、梅に関する教室・相談会を実施する予定です。

3月2日(土) 午前9時~午後4時

「手作り市」(七条広場)

3月3日(日) 午後1時30分~3時30分

●ひな祭りだ!アートだ! (芝生広場 ステージ)

アーティストによるひなまつり演奏会 参加費 100円

●ワークショップ 親子楽器づくり(マラカス、笛など)

**主催** (公財)京都市都市緑化協会 **後援** 下京区役所

☎ (公財)京都市都市緑化協会梅小路公園(☎352-2500)



特別公開

### 本願寺伝道院

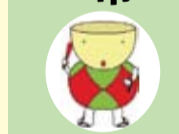
(京都市指定有形文化財)

1912年(明治45年)に当時の東京帝国大学教授、伊東忠太の設計により建築されました。様々な建築様式が用いられ、日本の近代建築を知るうえで貴重です。



### スタンプラリー 当日も開催!

毎月16日は  
いち前町く市



絆・魅力・伝統を未来に  
つなぐまち 下京

下京区役所ホームページ <http://www.city.kyoto.lg.jp/shimogyo/>

市政情報総合案内コールセンター

京都いつでもコール

午前8時~午後9時

市への問い合わせに年中無休でお答えします。

☎ 661-3755 FAX 661-5855

電子メール <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/>